

2024年度(令和6年度) 新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	83.3	16.7	0.0	0.0
女子	50.0	10.0	20.0	20.0

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	100.0	0.0	0.0	0.0
女子	50.0	40.0	10.0	0.0

運動やスポーツをどのくらいしていますか
(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1～2日 くらい	月に1～3日 くらい	しない
男子	0.0	0.0	66.7	33.3
女子	30.0	50.0	10.0	10.0

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	14.50	22.33	31.17	41.33	44.00	9.37	134.83	20.83	51.17
女子	14.90	19.70	35.70	38.00	35.40	9.39	129.20	15.50	53.60

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・運動やスポーツをすることが「やや嫌い」「嫌い」と回答した児童の割合が全体の25.0%である。(前年比17.9%増)
→運動の楽しさを実感できていない児童がいると考えられる。

体力面

・全体的に県平均かつ全国平均を下回っている。
→日常的に体を動かすことが少ないことが影響していると考えられる。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・授業のはじめに、運動の特性に合わせて全校で統一した準備運動と感覚づくりを継続実施する。
- ・運動好きな児童を増やすために、個に応じた場づくりやゲーム性のある活動を授業で取り入れる。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・週1回のロングタイム昼休憩を実施し、外遊びの時間を確保する。
- ・児童会や保健体育委員会が主体となり、全校・縦割り班での運動遊びを企画し、行事での長縄大会の実施など、楽しみながら運動できる機会を作る。

2025年度(R7年度)の
重点目標値

- 「運動やスポーツをすることが好き」の肯定的評価90%以上にする。
- 「長座体前屈」を県平均値かつ全国平均値以上にする。